

# 事務事業評価資料

施策名	インターネット議会中継事業			所管部局課名	議会事務局 調査課					
事業名	インターネット議会中継事業			担当者電話番号	広報係 078-362-3720					
事業目的	県議会ホームページから、本会議などの審議状況を、インターネットを通じてライブ中継を行い、県内外に迅速に情報提供する。それとともに、その録画映像・音声を一定期間配信することで、継続して情報提供を行う。									
事業内容	本会議、予算決算特別委員会（総括、部局審査）の映像配信				事業開始年度	平成15年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額				
	事業費	(5,616 千円) 5,616 千円		(8,404 千円) 8,404 千円		(5,263 千円) 5,263 千円				
	人件費	2,542 千円	従事人員 0.3人	2,508 千円	従事人員 0.3人	2,462 千円	従事人員 0.3人			
	総コスト（+）	8,158 千円	従事人員 0.3人	10,912 千円	従事人員 0.3人	7,725 千円	従事人員 0.3人			
事業の目標	アクセス件数の増加				[目標設定理由] 県議会の審議状況などの県民認知度を向上させるためには、アクセス件数を上げる必要がある。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率（%）			
		目標値	年度				H20	H21	H22	
		インターネット議会中継アクセス件数（ライブ中継）	30,000件	H22	26,243件 (311 円)	28,000件 (390 円)	30,000件 (258 円)	87.5%	93.3%	100.0%
評価結果	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方分権時代において、県議会がその責務を果たすためには、県民に開かれた議会の実現が不可欠である。</li> <li>議会の活動等を広く県民に周知し、県政と県議会に対する県民の理解と関心を高める必要がある。</li> </ul>								
	有効性	ライブ中継や動画配信を行うことで、本会議や委員会の実際の審議状況を迅速に伝えることが出来ており、県民に開かれた県議会の実現にむけ、着実に効果があがっている。								
	効率性	指標1単位あたりのコストは、21年度予算ベースでは増加したものの、21年度執行額ベースでは減少する見込みであり、着実に効率性を高めている。								
	民間・市町との役割分担									
	受益と負担の適正化									
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長 終期設定					
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	P F I	負担割合変更	事務改善	その他		
説明	県民に対して、迅速な情報提供を行い、県民に開かれた県議会を実現する意味から、引き続き県議会中継は必要である。今後は、事務事業の効果的・効率的な運用に努めながら、事業を継続する。									